

日本鋼管福山病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。また、研究への拒否の意思を表明されても、いかなる場合でも不利益を被ることはありません。

研究課題名 (承認番号)	胃底腺型胃癌の臨床・病理学的特徴の解明 ～胃癌撲滅に向けての新たな取り組み～ (2021-01)
当院の研究責任者 (所属・職位)	楠本 智章 (消化器内科・非常勤医師、広島国際大学保健医療学部 医療技術学科 教授)
研究分担者 他の研究機関および 各施設の研究責任者	研究分担者：武 進 研究代表者：日本鋼管福山病院 消化器内科 楠本智章
研究の目的	内視鏡医においては胃底腺型胃癌の臨床病理学的特徴を理解し通常内視鏡で胃底腺型胃癌を疑う所見を見落とさないことが重要。しかしながら、診断や治療の経験が無い場合、内視鏡診断は比較的困難と考えられる。また、報告症例数が少ないこともあり、胃底腺型胃癌の治療成績および予後は十分に明らかとなっていない。本研究の目的は、胃底腺型胃癌症例を集積し、内視鏡所見、病理組織結果、予後を解析することである。
調査データ 該当期間	2009 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに内視鏡生検もしくは切除標本にて胃底腺型胃癌の診断がなされた症例の診療情報
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 2009 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに胃底腺型胃癌の診断を受けた患者様 ●利用する情報 年齢、性別、家族歴、既往歴、主訴、基礎疾患、血液検査データ、内視鏡検査や CT 検査を含む画像検査結果、手術記録、病理組織データ、治療内容、治療後の経過など
試料/情報の他の研究 機関への提供および 提供方法	個人が特定できないように匿名化したうえで、主幹研究機関へ試料/情報の提供を行います。
個人情報の取り扱い	調査情報は、日本鋼管福山病院医局および広島国際大学 楠本研究室で研究責任者が厳重に取り扱います。データ処理には、パスワードで制御されたコンピューターを使用し、データ分析時には匿名化して処理を行います。研究結果は匿名化したうえで関連学会での発表を行う予定です。
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究参加拒否期限	2023 年 9 月 30 日
お問い合わせ先	所属・職位：消化器内科・非常勤医師 担当者：楠本 智章 電話：084-945-3106 (代表)
備考	